東京都立福生高等学校

令和 8 年度　年間授業計画　教科 外国語　科目 英語演習

教　科：外国語　　科　目：英語演習　　単位数：2 単位

対象学年組：第 2 学年

使用教科書：	SKYWARD Land, NextStage, Active Reader

教科　**外国語**　の目標：

【知識及び技能】	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語で概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を草宣し、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使ってコミュニケーションを図る態度を養う。

科目　**英語演習**　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
長文読解の技法を学び、長文読解にいかすことができる。	身につけた技法を使い、正確に問いに答えることができる。	自分の進路目標を考え、適切に授業に取り組むことができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	読	話［や］	話［発］	書	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元 1　Unit 1・2・3	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りをとおして必要な情報を得られる知識・技能を身につける。	文化と歴史/エネルギー問題/食文化/文法演習						長文読解や文法演習に必要な知識や技能を身に付けることができる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材		○			○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	12
	日常的な話題や社会的な話題について、英語で得られた情報や考えなどを活用しながら、自分自身の考えなどを伝えあうことができる。	教科書・プリント						身につけた知識や技能を活用し、正確な読解・解答をすることができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	日常的な話題や社会的な話題について、英語で得られた情報や考えなどを活用しながら、自分自身の考えなどを積極的に伝えようとしている。	プリント・音声データなど						自分の進路目標を考え、予習・復習のサイクルを確立化し適切に授業に取り組むことができる。				
	単元	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	定期考査（第１学期中間考査）/返却と解説						○		○	○		1
	単元 2　Unit 4・5・6	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りをとおして必要な情報を得られる知識・技能を身につける。	ビジネス/英語学習/ジェンダー論/文法演習						長文読解や文法演習に必要な知識や技能を身に付けることができる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材		○			○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	13
	日常的な話題や社会的な話題について、英語で得られた情報や考えなどを活用しながら、自分自身の考えなどを伝えあうことができる。	教科書・プリント						身につけた知識や技能を活用し、正確な読解・解答をすることができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	日常的な話題や社会的な話題について、英語で得られた情報や考えなどを活用しながら、自分自身の考えなどを積極的に伝えようとしている。	プリント・音声データなど						自分の進路目標を考え、予習・復習のサイクルを確立化し適切に授業に取り組むことができる。				
	単元	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	定期考査（第１学期期末考査）/返却と解説								○	○		1

東京都立福生高等学校

令和 8 年度　年間授業計画　教科 外国語　科目 英語演習

教　科：外国語　　科　目：英語演習　　単位数：2 単位

対象学年組：第 2 学年

使用教科書：	SKYWARD Land, NextStage, Active Reader

教科　外国語　の目標：

【知識及び技能】	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語で概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を理解し、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使ってコミュニケーションを図る態度を養う。

科目　英語演習　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
長文読解の技法を学び、長文読解にいかすことができる。	身につけた技法を使い、正確に問いに答えることができる。	自分の進路目標を考え、適切に授業に取り組むことができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	読	話［や］	話［発］	書	評価規準	知	思	態	配当時数
2学期	単元 3　Unit 7・8・9	指導項目に対し、次の教材等を活用する。		○			○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	14
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りをとおして必要な情報を得られる知識・技能を身につける。	環境/言語/人体・医学/文法演習						長文読解や文法演習に必要な知識や技能を身に付けることができる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	日常的な話題や社会的な話題について、英語で得られた情報や考えなどを活用しながら、自分自身の考えなどを伝えあうことができる。	教科書・プリント						身につけた知識や技能を活用し、正確な読解・解答をすることができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	日常的な話題や社会的な話題について、英語で得られた情報や考えなどを活用しながら、自分自身の考えなどを積極的に伝えようとしている。	プリント・音声データなど						自分の進路目標を考え、予習・復習のサイクルを確立化し適切に授業に取り組むことができる。				
	単元	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	定期考査（第２学期中間考査）/返却と解説								○	○		1
	単元 4　Unit 10・11・12	指導項目に対し、次の教材等を活用する。		○			○	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	12
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りをとおして必要な情報を得られる知識・技能を身につける。	都市問題/地球の資源/教育/文法演習						長文読解や文法演習に必要な知識や技能を身に付けることができる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	日常的な話題や社会的な話題について、英語で得られた情報や考えなどを活用しながら、自分自身の考えなどを伝えあうことができる。	教科書・プリント						身につけた知識や技能を活用し、正確な読解・解答をすることができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	日常的な話題や社会的な話題について、英語で得られた情報や考えなどを活用しながら、自分自身の考えなどを積極的に伝えようとしている。	プリント・音声データなど						自分の進路目標を考え、予習・復習のサイクルを確立化し適切に授業に取り組むことができる。				
	単元	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	定期考査（第２学期期末考査）/返却と解説								○	○		1

東京都立福生高等学校

令和 8 年度　年間授業計画　教科 外国語　科目 英語演習

教　科：外国語　　科　目：英語演習　　単位数：2 単位

対象学年組：第 2 学年

使用教科書：	SKYWARD Land, NextStage, Active Reader

教科　**外国語**　の目標：

【知識及び技能】	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深め、実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、英語で概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図を理解し、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】	英語の背景にある文化に対する理解を深め、コミュニケーションの相手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を使ってコミュニケーションを図る態度を養う。

科目　**英語演習**　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
長文読解の技法を学び、長文読解にいかすことができる。	身につけた技法を使い、正確に問いに答えることができる。	自分の進路目標を考え、適切に授業に取り組むことができる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 聞	読	話［や］	話［発］	書	評価規準	知	思	態	配当時数
3学期	単元 5　Unit 13・14・15	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合ったり、やり取りをとおして必要な情報を得られる知識・技能を身につける。	科学技術と社会/発明/労働/文法演習						長文読解や文法演習に必要な知識や技能を身に付けることができる。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材		○			○	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	14
	日常的な話題や社会的な話題について、英語で得られた情報や考えなどを活用しながら、自分自身の考えなどを伝えあうことができる。	教科書・プリント						身につけた知識や技能を活用し、正確な読解・解答をすることができる。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	日常的な話題や社会的な話題について、英語で得られた情報や考えなどを活用しながら、自分自身の考えなどを積極的に伝えようとしている。	プリント・音声データなど						自分の進路目標を考え、予習・復習のサイクルを確立化し適切に授業に取り組むことができる。				
	単元	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	単元	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	単元	指導項目に対し、次の教材等を活用する。						次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項						【知識及び技能】				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材						【思考力・判断力・表現力】				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人１台端末の活用（場面）						【学びに向かう力、人間性等】				
	定期考査（学年末考査）/返却と解説								○	○		1